

科目名		授業形態	担当教員名	
社会学		講義	正井 佐知	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
社会学は、人と人との関係や社会の仕組みを考える学問である。また、社会学は常識を崩すことに注力してきた学問でもある。社会学の研究対象は、家族・地域社会・犯罪・文化・医療・福祉など多岐にわたっている。本講義では、家族や地域社会、犯罪、医療と福祉などのトピックを取り上げる。講義を通じて、社会的な観点から社会現象を理解することを目的とする。				
授業の到達目標				
基礎概念の学習により社会的な思考方法を身に付けることを目指す。				
授業計画				
回	内容			
1	オリエンテーション			
2	社会の中の私(1) 近代化			
3	社会の中の私(2) 将来のイメージと社会			
4	近代の家族、ジェンダー			
5	変容する地域社会①：都市化、過疎化			
6	変容する地域社会②：災害弱者の増加と地域社会			
7	変容する地域社会③：まちづくりと地域活性化			
8	権力・組織論：学校、工場、病院			
9	医療と福祉(1) 社会的リスクと福祉			
10	医療と福祉(2) 高齢者福祉			
11	医療と福祉(3) 障害者福祉			
12	医療と福祉(4) 逸脱とスティグマ			
13	医療と福祉(5) 医療の社会学			
14	医療と福祉の国際比較(1) 福祉国家における医療			
15	医療と福祉の国際比較(2) 他国における医療			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	50%	社会の出来事について、社会的に考える事ができる点を評価基準とする。		
レポート・課題	50%	レスポンスペーパーへの記入などを評価する。		
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
なし				
自由記載	毎回レジュメと資料を配布する。			
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
福祉社会：包摂の社会政策		武川正吾	有斐閣	
Do! ソシオロジー：現代日本を社会学で診る		友枝敏男・山田真茂留	有斐閣	
自由記載				
備考				